



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 大光銀行
 コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 相場 実 TEL 0258-36-4111

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	16,976	2.2	2,276	14.6	1,603	15.0
2020年3月期第3四半期	16,605	0.6	2,665	10.9	1,393	29.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,242百万円 (211.7%) 2020年3月期第3四半期 2,002百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第3四半期	168.98	167.04
2020年3月期第3四半期	146.72	145.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,695,561	78,805	4.6
2020年3月期	1,538,859	73,141	4.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 78,146百万円 2020年3月期 72,532百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期		25.00			
2021年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	21,090	8.1	2,850	8.1	1,610	40.3	169.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	9,671,400 株	2020年3月期	9,671,400 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	264,971 株	2020年3月期	164,933 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	9,490,484 株	2020年3月期3Q	9,500,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
(会計方針の変更)	P. 6
(会計上の見積りの変更)	P. 6
3. 補足情報	P. 7
2021年3月期第3四半期決算説明資料	P. 7
(1) 損益状況（単体）	P. 7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	P. 8
(3) 自己資本比率（国内基準）	P. 9
(4) 有価証券の評価損益	P. 10
(5) 預金等、貸出金の残高（単体）	P. 11
(6) 預り資産（未残）の状況（単体）	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当行グループの当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益が減少したものの、その他業務収益やその他経常収益が増加したことなどにより、前年同四半期比3億71百万円増加の169億76百万円となりました。経常費用は、資金調達費用が減少したものの、その他業務費用やその他経常費用が増加したことなどにより、前年同四半期比7億61百万円増加の147億円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同四半期比3億89百万円減少の22億76百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比2億10百万円増加の16億3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産は1兆6,955億61百万円(前年度末比1,567億2百万円増加)、純資産は788億5百万円(前年度末比56億64百万円増加)となりました。主要勘定につきましては、貸出金は1兆774億31百万円(前年度末比176億29百万円増加)、有価証券は3,618億53百万円(前年度末比151億97百万円増加)、預金等(預金+譲渡性預金)は1兆4,710億25百万円(前年度末比1,080億13百万円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月13日の「2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

新型コロナウイルスの感染拡大による当行グループの貸出金等の信用リスクへの影響は、現時点では軽微であります。今後の進展状況によっては、貸倒引当金の追加計上を検討し、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	90,865	218,083
金銭の信託	7,979	7,811
有価証券	346,656	361,853
貸出金	1,059,802	1,077,431
外国為替	2,138	2,044
その他資産	13,201	10,960
有形固定資産	16,609	16,704
無形固定資産	610	511
退職給付に係る資産	1,098	1,511
繰延税金資産	2,525	164
支払承諾見返	2,070	2,825
貸倒引当金	△4,699	△4,339
資産の部合計	1,538,859	1,695,561
負債の部		
預金	1,322,568	1,434,619
譲渡性預金	40,443	36,406
コールマネー及び売渡手形	652	724
債券貸借取引受入担保金	36,646	35,527
借入金	50,200	100,200
外国為替	—	3
その他負債	9,923	3,573
賞与引当金	645	322
役員賞与引当金	—	16
退職給付に係る負債	353	338
睡眠預金払戻損失引当金	445	423
偶発損失引当金	96	109
利息返還損失引当金	5	0
再評価に係る繰延税金負債	1,665	1,665
支払承諾	2,070	2,825
負債の部合計	1,465,718	1,616,756
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	52,638	53,766
自己株式	△418	△553
株主資本合計	70,428	71,421
その他有価証券評価差額金	403	4,989
土地再評価差額金	2,413	2,413
退職給付に係る調整累計額	△712	△679
その他の包括利益累計額合計	2,104	6,724
新株予約権	185	218
非支配株主持分	422	440
純資産の部合計	73,141	78,805
負債及び純資産の部合計	1,538,859	1,695,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	16,605	16,976
資金運用収益	11,351	11,191
(うち貸出金利息)	8,410	8,357
(うち有価証券利息配当金)	2,869	2,778
役務取引等収益	1,847	1,912
その他業務収益	1,100	1,423
その他経常収益	2,305	2,448
経常費用	13,939	14,700
資金調達費用	371	251
(うち預金利息)	347	241
役務取引等費用	1,386	1,400
その他業務費用	787	1,230
営業経費	9,801	9,710
その他経常費用	1,592	2,107
経常利益	2,665	2,276
特別利益	9	—
固定資産処分益	9	—
特別損失	241	64
固定資産処分損	20	64
減損損失	221	—
税金等調整前四半期純利益	2,433	2,211
法人税、住民税及び事業税	727	242
法人税等調整額	300	346
法人税等合計	1,028	588
四半期純利益	1,404	1,622
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,393	1,603

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,404	1,622
その他の包括利益	597	4,620
その他有価証券評価差額金	630	4,586
退職給付に係る調整額	△32	33
四半期包括利益	2,002	6,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,991	6,223
非支配株主に係る四半期包括利益	10	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2021年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

●コア業務純益は、役務取引等利益が増加したことや経費が減少したことなどにより、前年同四半期比2億43百万円増加の19億2百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同四半期比80百万円増加の13億18百万円となりました。

●実質業務純益は、前年同四半期比81百万円増加の19億75百万円となりました。

●経常利益は、実質与信関係費用が減少したものの、株式等関係損益が減少したことなどにより、前年同四半期比4億9百万円減少の22億28百万円となりました。

●四半期純利益は、前年同四半期比2億5百万円増加の15億88百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	2020年3月期	(参考) 2021年3月期 通期予想
	第3四半期	第3四半期	第3四半期	
業 務 粗 利 益 (コ ア 業 務 粗 利 益)	11,495 (11,421)	△106 (55)	11,601 (11,366)	
資 金 利 益	10,925	△39	10,964	
役 務 取 引 等 利 益	453	56	397	
そ の 他 業 務 利 益 (うち 国 債 等 債 券 関 係 損 益)	115 (73)	△123 (△161)	238 (234)	
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	9,519	△187	9,706	
人 件 費	5,245	△90	5,335	
物 件 費	3,690	△121	3,811	
税 金	584	25	559	
実 質 業 務 純 益	1,975	81	1,894	
(コ ア 業 務 純 益)	(1,902)	(243)	(1,659)	
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(1,318)	(80)	(1,238)	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	—	△19	19	
業 務 純 益	1,975	101	1,874	
臨 時 損 益	253	△509	762	
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	516	△509	1,025	
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	84	84	—	
う ち 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 ④	—	—	—	
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ⑤	260	85	175	
う ち 株 式 等 関 係 損 益	642	△1,055	1,697	
経 常 利 益	2,228	△409	2,637	2,820
特 別 損 益	△64	168	△232	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	2,163	△241	2,404	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	226	△483	709	
法 人 税 等 調 整 額	348	37	311	
法 人 税 等 合 計	575	△446	1,021	
四 半 期 純 利 益 (当 期 純 利 益)	1,588	205	1,383	1,600

(参考)

実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	171	△698	869
---------------------	-----	------	-----

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 増減欄の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。
 3. 2021年3月期の通期予想は、2020年11月13日に公表した数値であり変更はありません。
 4. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益
 5. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

- 金融再生法ベースの不良債権額は、単体・連結ともに前年同四半期末比12億円減少し、単体が180億円、連結が181億円となりました。
- 不良債権比率は、単体・連結ともに前年同四半期末比0.16ポイント低下し、単体が1.65%、連結が1.66%となりました。

【単体】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	34	44	36
危険債権	144	142	139
要管理債権	1	5	1
小計 (A)	180	192	177
正常債権	10,746	10,449	10,759
合計 (B)	10,927	10,641	10,937
不良債権比率 (A) / (B)	1.65%	1.81%	1.63%

【連結】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35	45	37
危険債権	144	142	139
要管理債権	1	5	1
小計 (A)	181	193	178
正常債権	10,757	10,460	10,769
合計 (B)	10,939	10,653	10,948
不良債権比率 (A) / (B)	1.66%	1.82%	1.63%

（3）自己資本比率（国内基準）

●2020年12月末の自己資本比率（国内基準）〔速報値〕は、単体が8.93%、連結が8.94%となりました。いずれも規制値（4%）を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

（単位：億円）（参考）（単位：億円）

	2020年12月末 〔速報値〕	2019年12月末比	2019年12月末	2020年9月末
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.93%	△0.03%	8.96%	9.05%
(2) 自己資本 ①－②	716	5	711	714
コア資本に係る基礎項目 ①	735	8	727	733
コア資本に係る調整項目 ②	19	4	15	19
(3) リスク・アセット	8,019	83	7,936	7,886
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	320	3	317	315

【連結】

（単位：億円）（参考）（単位：億円）

	2020年12月末 〔速報値〕	2019年12月末比	2019年12月末	2020年9月末
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.94%	△0.04%	8.98%	9.07%
(2) 自己資本 ①－②	719	4	715	717
コア資本に係る基礎項目 ①	733	4	729	731
コア資本に係る調整項目 ②	14	△0	14	14
(3) リスク・アセット	8,044	83	7,961	7,910
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	321	3	318	316

（4）有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに67億円の評価益となりました。

【単体】

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

	2020年12月末			2019年12月末			2020年9月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	△2	0	2	△0	0	0	△2	—	2
その他有価証券	70	103	32	136	165	28	51	97	45
株式	43	45	1	50	51	0	42	42	0
債券	14	16	1	30	34	3	15	18	2
その他	11	40	29	55	80	24	△6	36	42
合計	67	103	35	135	165	29	48	97	48
株式	43	45	1	50	51	0	42	42	0
債券	12	16	4	29	34	4	12	18	5
その他	11	40	29	55	80	24	△6	36	42

（注）「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については（四半期）貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので（四半期）貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

【連結】

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

	2020年12月末			2019年12月末			2020年9月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	△2	0	2	△0	0	0	△2	—	2
その他有価証券	70	103	32	136	165	28	51	97	45
株式	43	45	1	50	51	0	42	42	0
債券	14	16	1	30	34	3	15	18	2
その他	11	40	29	55	80	24	△6	36	42
合計	67	103	35	135	165	29	48	97	48
株式	43	45	1	50	51	0	42	42	0
債券	12	16	4	29	34	4	12	18	5
その他	11	40	29	55	80	24	△6	36	42

（注）「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については（四半期）連結貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので（四半期）連結貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

(5) 預金等、貸出金の残高(単体)

- 預金等(預金+譲渡性預金)の残高は、新潟県内を中心に前年同四半期末比779億円増加し、1兆4,710億円となりました。
- 貸出金の残高は、事業者向け貸出及び消費者ローンが増加したことなどにより、前年同四半期末比256億円増加し、1兆778億円となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
預 金 等 (未 残)	14,710	13,931	14,263
う ち 新 潟 県 内	13,115	12,357	12,671
う ち 個 人	10,065	9,719	9,883
貸 出 金 (未 残)	10,778	10,522	10,787
う ち 新 潟 県 内	7,365	7,100	7,371
う ち 消 費 者 ロ ー ン	3,239	3,116	3,202

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

(6) 預り資産(未残)の状況(単体)

- 預り資産の残高は、投資信託や保険が増加したことにより、全体では前年同四半期末比21億円増加し、1,380億円となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
預 り 資 産	1,380	1,359	1,362
投 資 信 託	415	406	400
公 共 債	125	128	128
保 険	840	824	833

以 上